

平成 23 年第 3 回牧之原市議会 9 月定例会市長提出議案について

承認第 2 号 専決処分の承認を求めることについて（牧之原市税条例の一部を改正する条例） ＜税務課＞

東日本大震災により厳しさを増した日本全体の経済、雇用情勢への対応及び経済社会構造の変化への対応を主眼とした地方税法の改正を受け、市税条例の一部改正を地方自治法第 179 条第 1 項の規定により専決処分したため、同条第 3 項の規定により報告し、承認を求めるものであります。

認定第 1 号 平成 22 年度牧之原市一般会計歳入歳出決算の認定について

＜財政課＞

平成 22 年度牧之原市一般会計歳入歳出決算の認定を求めるものであります。歳入は 191 億 8,149 万 3,778 円、歳出は 180 億 3,685 万 6,720 円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた歳入歳出差引残額は 10 億 5,965 万 2,058 円となりました。

認定第 2 号 平成 22 年度牧之原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

＜国民健康保険課＞

平成 22 年度牧之原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めるものであります。歳入は 53 億 1,766 万 6,253 円、歳出は 50 億 200 万 2,910 円となり、歳入歳出差引残額は 3 億 1,566 万 3,343 円となりました。

認定第 3 号 平成 22 年度牧之原市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について

＜国民健康保険課＞

平成 22 年度牧之原市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定を求めるものであります。歳入歳出ともに 633 万 3,140 円となりました。

認定第 4 号 平成 22 年度牧之原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

＜国民健康保険課＞

平成 22 年度牧之原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めるものであります。歳入は 3 億 8,221 万 699 円、歳出は 3 億 8,182 万 6,569 円となり、歳入歳出差引残額は 38 万 3,500 円となりました。

認定第 5 号 平成 22 年度牧之原市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

＜高齢者福祉課＞

平成 22 年度牧之原市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めるものであります。歳入は 35 億 343 万 233 円、歳出は 34 億 2,818 万 2,647 円となり、歳入歳出差引残額は 7,524 万 7,586 円となりました。

認定第6号 平成22年度牧之原市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について

＜管理課＞

平成22年度牧之原市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定を求めるものであります。歳入歳出ともに12万2,846円となりました。

認定第7号 平成22年度牧之原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

＜お茶振興課＞

平成22年度牧之原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるものであります。歳入は1,198万6,351円、歳出は1,172万178円で、歳入歳出差引残額は26万6,173円となりました。

認定第8号 平成22年度牧之原市水道事業会計決算の認定について

＜水道課＞

平成22年度牧之原市水道事業会計決算の認定を求めるものであります。収益的収入及び支出は、収入決算額が9億9,862万5,221円、支出決算額は10億902万9,457円となり、消費税を抜いた損益計算においては、1,940万5,935円の純損失となりました。資本的収入及び支出は、収入決算額1億5,163万552円、支出決算額3億3,734万6,228円であります。差し引き不足額1億8,571万5,676円につきましては損益勘定留保資金等により補てんしました。この結果、未処分利益剰余金は、6,710万3,385円となっております。

議案第30号 平成23年度牧之原市一般会計補正予算（第2号）

＜財政課＞

今回の補正の主な内容は、歳出では、市道の災害復旧やため池の漏水対策、各区への防災資機材補助金の増額など緊急に対応すべき事業、建設事業では細江1号幹線の工事費の増額、また、保育園・児童クラブでの施設改修や備品購入のほか、自治基本条例の啓発事業、海外セールス事業などの増額となっております。歳入については、各事業に係る国・県の補助金のほか、県市町村振興協会からの助成金を計上、また、普通交付税と繰越金については、財源不足額を計上し、歳入歳出それぞれ1億3,581万円を増額し、補正後の予算総額を175億7,986万6千円とするものであります。

議案第31号 平成23年度牧之原市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

＜国民健康保険課＞

今回の補正の主な内容は、歳出では、退職被保険者等療養給付費などの見込みに伴う増額補正や療養給付費等負担金の前年度精算による返還のための増額補正、歳入については、本算定による国民健康保険税賦課額の確定に伴う減額補正や前年度の決算に基づく繰越金などを計上するもので、歳入歳出それぞれ1億320万円を増額し、補正後の予算総額を53億9,430万円とするものであります。

議案第32号 平成23年度牧之原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

＜国民健康保険課＞

今回の補正の主な内容は、歳出では、前年度賦課の保険料収納分を静岡県後期高齢者医療広域連合へ納付するための負担金の増額補正、歳入については、前年度の決算に基づく繰越金を

計上するもので、歳入歳出それぞれ68万3千円を増額し、補正後の予算総額を3億9,118万2千円とするものであります。

議案第33号 平成23年度牧之原市介護保険特別会計補正予算（第1号）

<高齢者福祉課>

今回の補正の主な内容は、平成22年度決算により繰越金が確定し、国・県・市等の負担分を精算した残金を介護給付費準備基金に積み立てるものと、東日本大震災に伴い減免する介護保険料を国の補助金で対応するためのもので、歳入歳出ともに、8,507万7千円を増額し、補正後の予算総額を36億7,285万4千円とするものであります。

議案第34号 平成23年度牧之原市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

<お茶振興課>

今回の補正の内容は、前年度からの繰越金が確定したため、前年度繰越金を18万4千円減額し、26万6千円とするものであります。この前年度繰越金の減額に伴い、歳出予算に対して財源不足となることから、一般会計からの繰入金で18万4千円増額し、一般会計繰入金を925万9千円とするものであります。

議案第35号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

議案第36号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

議案第37号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

<管理課>

固定資産評価審査委員会委員が任期満了となるため、委員3人を選任することについて議会の同意を求めるものであります。

議案第38号 教育委員会委員の任命について

<教育総務課>

今回1人の教育委員会委員が任期満了となるため、委員の任命（再任）について議会の同意を求めるものであります。

議案第39号 牧之原市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例

<人事研修課>

牧之原市職員の給与に関する条例の一部改正において、行政職給料表を6級制から7級制に変更したことに伴い、必要な改正を行うものであります。

議会日程

- | | | | |
|----|---------------------|-----|-------------------------|
| 9月 | 2日（金） | 本会議 | 提案説明、総括質疑 |
| | 8日（木） | 本会議 | 通告質疑－委員会付託、一部議案審議－討論－採決 |
| | 9日（金）・12日（月）・13日（火） | 委員会 | 決算連合審査 |
| | 14日（水） | 委員会 | 付託議案審査 |
| | 15日（木）・16日（金） | 本会議 | 一般質問（予備日20日（火）） |
| | 26日（月） | 本会議 | 委員長報告－審議－討論－採決 |